

標記ノ件ニ関シ共ノ後ノ状況左ノ如シ  
一 嘆願書ヲ提出

二十四日  
字示扱

工友会ニ於テハ二十四日午前十時頃代卸次次外田君  
渉委員トシテ兼ニ決裁シタル嘆願書ヲ提出シテ  
出 團ニ場長及川瀬庶務課長ヲ訪問シテ  
自北は飛越 同工場長ハ  
ハ備アリトシ  
テ返戻ス 該嘆願書ハ全工友會員ノ同意  
シノ意思ナルヲ會員一同ノ意見

帰入居ラスヤ

リ及向シテ之ヲ拒否シタルニ代表者等ハ  
ニ基クモノナレハ受理セラシタシ  
トテニ三押回答ヲ繰返シ居タルカ会社側  
ツ欠クルモノアリトテ受理セザリシヲ以テ代表者等

ムナク嘆願書ヲ机上ニ置キ去リタルヲ以テ會土ニ於テ  
ハ形式ニ帰ノ故ヲ以テ直ニ解決ス  
一方交渉委員等ハ会社辞去後同班組合本部  
部会ヲ同キ會見状況報告ノ上該嘆願書ヲ有效  
シムヘク同会ノ信認状ヲ作成シ翌二十五日再ヒ会社  
向スルコトナレリ

二 第二回會見

予定ノ通り二十五日午前十時頃前記代表者ハ会社ニ川  
瀬庶務課長ヲ訪ヒ携行セル信認状ヲ呈示シタル処不致  
取領置スルトノコトニテ無クノ辞去シタルガ該嘆願書ノ返  
送ヲ受クルヤ午後二時半頃再ヒ會社ニ二團工場長川  
瀬庶務課長ヲ訪ヒ會見交渉ノ結果会社側ハ  
嘆願事項第一号復職問題ハ絶対ニ容認セズ